

第51回研修会 ホームステイ・マングローブ in 沖縄 実施報告書

日 時:2010年2月22日(月)~27日(土)
開催地:沖縄県(那覇市・名護市・伊江村・北谷)
参加者:留学生・日本人学生 43名

☆☆ 日 程 ☆☆

月日	時間	日 程
2/22 (月)	9:00 10:30 13:25 14:30 17:30	羽田空港 集合 羽田空港 発(JAL911) 那覇空港 着 首里城体験 各自自由見学 ホテル 着
2/23 (火)	8:15 9:00 9:30	ホテル 発 本部港発(フェリー) 伊江港着 入村式
2/24 (水)	終日	ホームステイ体験 in 伊江島 (2泊6食)
2/25 (木)	9:30 10:00 10:30 11:15 15:00 18:00	離村式 伊江港発 本部着 マングローブ 植樹体験 In 屋我地エコツアーネット 美ら海水族館見学&昼休憩 各自自由見学 ホテル着
2/26 (金)	終日	終日自由研修
2/27 (土)	9:30 10:30 14:20 16:30	ホテル発 国際通り散策 各自自由 集合 那覇空港 発(JAL910) 羽田空港着後、解散



フェリーから伊江島が見えた！



たくさんの仲間ができた



自転車で島探検



マングローブの森



イルカショーも楽しかったよ



首里城



沖縄の海、さいこー！



千人入れるニャティヤ洞



大きく育ちますように



市場で珍しいものを発見！

FM沖縄 生放送
「ハッピーアイランド」
に出演しました！

感想文

参加学生の皆さんには課題として下記の3項目について感想文を書いて頂きました。

- ①研修会の中で一番印象に残ったこと
- ②マングローブ植樹体験をして感じたこと
- ③ホストファミリーへの手紙

※この感想文は学生の文章をそのまま掲載しています。

※3名を抜粋して掲載しています。

※その他の感想文はアジア文流vol.28に掲載予定です(2010年8月発行予定)

日本語学校 Aさん

①沖縄研修会にいい思い出と色々な印象を作ってもらった。色々な国の友達と仲良くなって、沖縄についてさまざまなことを勉強できた。その上、今回のことで一番印象に残ったのは伊江島でのホストファミリーだ。短い2日間だったが、楽しかっただけではなく、家族との親しみも感じた。伊江島のお母とお父は優しく、両親のように子供をお世話してもらった。私は本当に家族の一員になり、お母と一緒に料理を作ったり、お父と作業したりして、よかった。機会があれば、この研修会みたいにまた参加したいと思う。



大学生 Bさん

②マングローブは不思議な植物だと思います。生命力を感じます。生きる環境もきびしいのに、海水の塩分を努力して生き残り、人間の環境も改善してくれる地球にとって大切な植物です。人間の環境破壊とか、地球温暖化によって、マングローブに悪い影響を与えています。手遅れにならないように、日常生活から一つ一つ注意しようと思います。

チームワークはとても大切なことです。みおんなと一緒にいい仕事やって、一緒に休んで、助け合いながら、初めて一つの活動に成り立ちます。汗をかかないと、物の大切さが分からないことに実感しました。



大学生 Cさん

③私にとって初めてのホームステイでしたから、少し緊張しました。しかし、お父さんとお母さんの家に入れたと、とてもやさしい人だと思いました。短い間に御父さんとお母さんが私に親しい人になったと思います。新しい家族と一緒に伊江島の有名な所に行ったり、とてもおいしい沖縄の料理を食べたり、面白い話をしたりしました。お父さんは、伊江島、沖縄の歴史を教えてくださいました。「全世界の平和が一番大切なこと」だとお父さんはよく私たちに繰り返しました。戦争が本当にたわいもないことだから、なにか悪いことがあったら、話してみたほうがいいと思います。お父さんとお母さんに「さようなら」をいう時に、沖縄、また、伊江島、また、お父さんとお母さんの家に将来帰りた気持ちになりました。

